

下商生がスズキ株と王子ホールディングス株を訪問、特産品試飲販売会を行いました。  
(7月25日～27日)

都市企業と町の経済交流の一環として、下川商業高校の3年生4人がスズキ株式会社(静岡県浜松市)と王子ホールディングス株式会社(東京都中央区)の本社を訪れ、トマトジュースの試飲や下川町の特産品の販売を行いました。

平成20年度から訪問を続け、恒例行事として定着してきたスズキ株式会社では、鈴木俊宏社長表敬訪問やスズキ歴史館の見学をさせていただきました。

試飲販売会では、トマトジュースが過去最高となる480箱を売り上げ、その他すべての商品も完売する人気ぶりを見せていました。

また、本年度5回目になる王子ホールディングス株式会社では、プレミアムフライデーとぶつかり、例年と比べて客足は伸び悩みましたが、生徒の頑張りもありほとんどの商品が売りました。

町では引き続き、企業や都市と幅広い交流を図り、地域経済の活性化に向けて取り組みを進めていきます。



下川小学校の児童が横浜市に行ってきました。  
(8月1日～3日)

町では、他の地域との交流を通じて、将来のまちづくりを担う子どもたちに、本町とは異なる自然環境や生活文化等に触れる機会を創り、幅広い経験と視野を身につけてもらうことを目的に、子ども交流事業を進めています。今年度は6人の児童が参加しました。初日は、「株式会社F.A.N.C.L. フアンケル 研究所」で施設見学をした後、現地の子ども達とカレー作りをしました。

2日目は、「梨狩り体験」や「里山散策」を体験し、夜は花火大会で盛り上がりました。その他「牧場見学」や「工場見学」などの様々な活動を通し、現地の子どものたちとの交流を深めながら、下川とは異なった生活や環境、文化などを体験しました。冬には横浜市戸塚区の子ども達を下川町に訪れる予定です。

■お問い合わせ

森林商工振興課

☎ 4-2511-内線242

☆ 4-2511-2

